

今月の観天望気:ツバメが低く飛ぶと雨

爆弾低気圧にご注意を！！

春先にかけては、頻繁に発生し急速に発達する低気圧(通称:爆弾低気圧)により、暴風や激しい雨が生じ、転覆、浸水、漂流、岸壁や磯場からの海中転落事故が発生しやすくなります。

爆弾低気圧による海難を防ぐには・・・

・最新の気象海象状況を確認

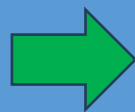
レジャー活動中、航行、操業時を問わず常に気象海象の状況変化に注意しましょう。荒天が予想されるときは「活動の見合わせ」「早期の引き揚げ」の判断が重要です。

・船舶の流出、転覆、浸水防止

強風雨での作業は危険なので、荒天となる前に陸揚げ、係留索の増強、甲板上の整理(排水口の詰まり防止)等を行いましょう。



気象情報入手には、「海の安全情報」や漁業無線局からの情報を利用しましょう！



「海の安全情報」
スマホサイト



仙崎・萩管内の海難発生状況 (1月末現在：速報値)

令和7年海難発生位置図

◇船舶事故

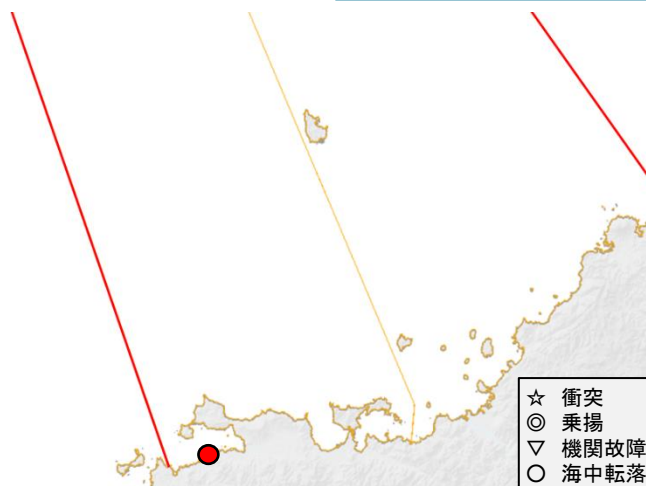
事故の種類	1月	R7年(累積)
衝突	0 (0)	0 (0)
乗揚げ	0 (0)	0 (0)
機関故障	0 (0)	0 (0)
その他	0 (0)	0 (0)
計	0 (0)	0 (0)

※()内は、死亡・行方不明者数

◇人身事故

事故の種類	1月	R7年(累積)
海中転落	1 (1)	1 (1)
その他	0 (0)	0 (0)
計	1 (1)	1 (1)

※()内は、死亡・行方不明者数



赤の塗りつぶしが1月発生

- ☆ 衝突
- ◎ 乗揚げ
- ▽ 機関故障
- 海中転落
- ◇ その他(船舶事故)
- その他(人身事故)

自己救命策3つの基本



©JCGF

・救命胴衣の常時着用

救命胴衣を着用している場合、生存率は
2倍になるといわれています。

・連絡手段の確保

携帯電話等の連絡機器を必ず所持し、
防水パック等の防水措置をしましょう。

海の事件・事故は118番！



海の安全情報配信中！

<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>

『海があなたの職場に！』あなたも海保で働きませんか！

私たち海上保安官は、海難救助、海上での犯罪予防・捜査、船舶交通安全の確保、海洋調査など、海に関わる様々な分野で仕事を行っています。仙崎海保では北浦の海を守るため、そして誰かの笑顔につながることを信じて、皆が誇りをもって日夜頑張っています。海に志のある方、興味のある方、是非私たちと一緒に海上保安庁で働いてみませんか？

採用や仕事内容について詳しく話を聞きたい！

海保のことをもっと知りたい！

そんな方、お気軽に仙崎海保までお問い合わせください！



気象・海象は仙崎海上保安部の携帯サイトで

アドレス：<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/senzaki>

(お問い合わせ先) 仙崎海上保安部管理課 ☎ 0837-26-0241

メール jcg7-senzaki-2e8j@ki.mlit.go.jp

